

特集2
special feature

今年の夏は、「ねぶた」に「NEBUCO」!

AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024

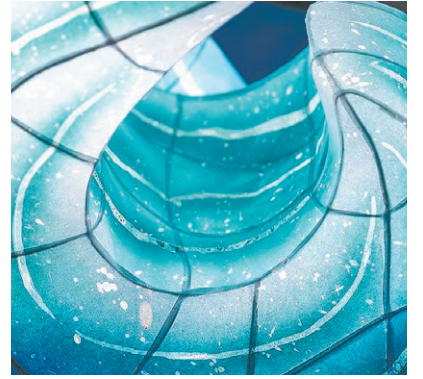
あおもりねぶこフェスティバル 2024

2024 **7.31** (水) ▶ **8.12** (月)
9:00-19:00 (入場無料・期間中無休)

NEBUCO Exhibition専用口より入場(八甲田丸の観覧は有料)

青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸
車両甲板 ほか

市内小・中学生
の皆さんが
多言語サインボード
を作って
NEBUCOフェスを
盛り上げます!



福士裕朗さんの制作風景

伝統は進化する Evolution in Tradition

青森市を代表する「ねぶた」。この夏、ねぶたならではの「技法」や「表現」に焦点をあてた新しい創造的なクリエイション=NEBUCO(ねぶこ)を、15名のねぶた師や、青森のクリエイター・アーティストと共に発信します!

今年が「青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸の就航60周年」、来年が「みなとまち・あおもり誕生400年」であることを記念し、NEBUCO制作テーマは「波」。八甲田丸車両甲板にて、15名のねぶた師によって制作された、15台の「波を表現したNEBUCO」の展示をどうぞお楽しみください。

「NEBUCO」
命名の由来

NEBU + CO = NEBUCO

ねぶたの創作の技法によって作られた、ねぶたの「一部」を示す作品で、祭りでの大型ねぶたと区別するためNEBUCO(ねぶこ)としました。
造語の由来:ねぶたの「ねぶ(NEBU)」に、「共同、協力」を意味する接頭語「CO」と、「発想、概念」という意味の「COnccept」、津軽弁で愛着のあるものを「〜っこ」と呼ぶことから。

15名のねぶた師

北村 隆(第6代ねぶた名人) / 竹浪比呂央(第7代ねぶた名人) / 北村 蓮明 / 内山 龍星 / 大白 我鴻 / 諏訪 慎 / 北村 春一 / 北村 麻子 / 立田 龍宝 / 手塚 茂樹 / 林 広海 / 吉町 勇樹 / 福士 裕朗 / 塚本 利佳 / 野村 昂史 (順不同、敬称略)

テーマは **波**

クリエイターやアーティストが参加し、新たな表現に挑戦!

展覧会

NEBUCO Exhibition

車両甲板・多目的(大)ホール

15台のNEBUCOと、その制作風景を取材制作したクリエイターによる動画やスチール写真の上映、またNEBUCOにインスパイアされた(感銘、影響を受けた)アーティストによる作品の展示を行います。

クリエイター:西川幸治(写真家)
間山マミー(動画クリエイター)
アーティスト:菊池仙陽
木戸永二
サイトウパピコ

ワークショップ

NEBUCO Workshop

多目的(大)ホール

期間中のワークショップとして、「波」のNEBUCO制作をプチ体験できる「波灯ろう」作りを行います。
(実費負担予定)

クリエイター:
JAGDA(公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会)
青森メンバー有志
株式会社ツクリダス ほか



(イメージ)

商品

NEBUCO Products

多目的(大)ホール

NEBUCOのイメージをもとに、グラフィックデザイナーが制作した商品を販売します。
風呂敷、手ぬぐい、豆皿(3種)、ポストカード、缶バッジ ほか



(イメージ)

クリエイター:ちばれいこ(グラフィックデザイナー)
JAGDA(公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会)
青森メンバー有志

新しい情報はWEBサイトや各種SNSでご確認ください。

webサイト・SNS運用協力:デジタルハリウッドスタジオ青森

〒030-0945 桜川一丁目3-16(ギャラリークレイドル内)
(☎090-3685-7811 ㊟contact@nebuco.jp)
文化学習活動推進課 (☎017-718-1432)



webサイト



X



Instagram



YouTube



TikTok



Facebook